



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：助け合い 夢に向かって あかいつ子◆

さくらだいきくん

新しい学び！ 新しいやり方！



上手に書けました。



放送が流れると素早く行動

左の写真は3年生の初めての習字の学習の様子です。道具の扱い方や姿勢の学習をしていよいよ書いてみました。横画、縦画の書き方、始筆、終筆の筆の運びなど、毛筆で書く新しい学びに意欲的に取り組んでいました。右の写真は、休み時間の避難訓練の様子です。昨年までは校庭の真ん中で腰を下ろしましたが、今年は「近すぎないように距離をとって」の指示で、新しい避難の仕方を学びました。



今年の1年生を迎える会は？(・▽・)イネ!! (1年生と6年生)



今年の1年生を迎える会は新型コロナウイルス感染症予防のため、全校で集まることはしませんでした。そこで5年生は1年生の教室を訪ねてプレゼントを渡しました。また、6年生は6月25日に1年生を体育館に招待して、歓迎の会を開きました。写真左は6年生の話し合いの様子。1年生に喜んでもらうことと、感染予防の2つのことを考えている色々なアイデアを出して話し合いました。写真中は当日の会の様子。巨大かるたやいぶき太鼓演奏を行いました。写真右は6年生に届いた1年生からのお礼状です。1年生が心を込めて書いた文章を読んで、学校のリーダーの自覚を更に深めました。6年生の皆さん、ありがとうございました。このような時こそアイデアと行動力ですね・・・イネ!



5年生が校庭でソフトボールの試合をしていました。第二校庭を見ると次の試合のチームが練習をしていました。よく見ると手にはバドミントンのラケット。打っているものはシャトルでした(写真左)。ボールを打つ練習をラケットでしていたようです。練習の成果はすぐに出て、普段バットを持ったことのない女子児童も試合では力強いスイングでボールを遠くまで飛ばしていました。その顔は笑顔でした。

楽しいね！笑顔でソフトボール



軽いシャトルを飛ばすのは大変

野球の得意な子が教えています



「シリーズ 確かな学力を身に付ける 2」



学力とは何でしょうか？問われても「〇〇です。」と明確に答えが出ない方も多くはないでしょうか？教育者や学者、社長、大学生それぞれの考える学力は立場、立場で違うようです。・・・では、文部科学省が学校教育法で定義している学力を紹介します。



【学校教育法 30条】 「生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。」（昭三六法一六六・一部改正，平一九法九六・旧第十八条繰下・一部改正）

- つまり、学力とは・・・「学力の三要素」として
- 基礎的・基本的な知識・技能
 - 思考力・判断力・表現力
 - 主体的に学習に取り組む態度 を挙げています。



学校の教育活動は上記三要素の育成を図るよう学習指導要領を基準に地域性に合わせてカリキュラムを作成して進めています。

本校では、道徳や各教科の授業、スキルアップタイムや読書タイムの じっくりと考え(思考)書き表す(表現) (5年)業前活動、たてわりや児童会活動、和太鼓活動、田んぼの学校、運動会等多様な教育活動を実施しています。学力は国語や算数等の狭いものではなく、教育活動のすべてを基にして育成しています。

しかし、点数で表され他者と比較できる、国語や算数等のいわゆる『見える学力』は気になります。そして高校受験や大学受験等でも主要3～5教科で選考する現在のシステムでは『見える学力』が重要視されているのが現実かもしれません。今回は、本校の見える学力（国語・算数）の取組について取り上げます。



心あったかイトころ運動 2の日運動「あいさつ」再開



「心あったかイトころ運動」とは？
平成22年に「奉仕の心」と「自主性」を養うことを目的に東松島市独自の取組として始めました。「あいさつ」「清掃」「ゴミ拾い」の三つの活動に力を入れた運動は、今年度11年目に入りました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、イトころ運動を控えていましたが、ソーシャルディスタンスを取り、十分に予防に気を付けながら「2の日あいさつ運動」を再開しました。健康委員が校門に立って、登校してくる児童に、朝の挨拶を行いました。これまでは大きな声で挨拶をする姿が見られましたが、新しい生活様式に合わせ、心を込めた丁寧なあいさつに変更していました。感染症予防に自主的に取り組む意識の高さに感心しました。また、学校や地域を清掃する「クリーンタイム」も再開しました。 ※2の日運動の「2」は、矢本2中学区の「2」からとったものです。



授業参観への来校ありがとうございました。今週から始まる二者面談もよろしくお願ひ致します。さて、予定では7月24日は「東京オリンピック」の開会式でした。どれだけ日本そして世界はスポーツの祭典で盛り上がっていたのでしょうか？子供たちもきっと大きな刺激と興奮を受けたはずですが、しかし、現況は感染症予防の徹底や自粛等、自ら身を守る状況が続いています。今回の校長室だよりの記事には、学校が再開して2カ月が経ち、子供たちがいろいろと工夫をしたり、場に応じて変化させたりしていることが分かります。（このような思考力と判断力、主体性も学力の一つと小職は考えます。）私たち大人は、これからも子供たちの不安や不満を受け止めて、笑顔で「やってみていいよ。」「大丈夫だよ。」と、応援して行きたいものです。